

日语导游词甘肃导游词导游资格考试 PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/540/2021_2022__E6_97_A5_E8_AF_AD_E5_AF_BC_E6_c34_540596.htm 甘の概 地理の概
[位置] 甘は中国の西北部に位置し，黄河の上流で，土地が々とし，地形はく，まるで柄のようである。西のさは1,655 km，幅は最もいところは530kmにし，最も狭いところはわずか25kmしかない。甘は，は西，北は夏となり，南は四川，西は青海、新とり合い，北は内モンゴルびにモンゴル人民共和国と接し，省の面は45.4万 k である。[河川] 甘は二つの大流区と，三つの大流域に分けられる。外流区と内流区があり，江流域、黄河流域、内流域である。江流域は主に甘南高原部と南地区で，主な河川は白江で，水量が多く，水流が急で落差が大きく，季の化はあまりなく，秦、淮河と同，中国地理を南北に分ける分水となっている。黄土高原は黄河流域に属し，主な河川は黄河、淮河、河などの支流で，水量は季により化が著しく，砂の含有量が多く，による害も多く，流域内の土砂流出が深刻である。内河川の源は祁山で，河西回廊を流れる主な河川には，石羊河、河、疏勒河、党河などがある。これらの河川には主に祁山の雪融け水が注ぎみ，季性がく，最的には砂漠の中に消えてしまう。[地形] 甘の地形は，多で，山地、高原、平野、河谷、砂漠、ゴビなどが互いに交差しながら分布している。地は西南から北に斜し，最高海は5800m，最低海は550mである。基本的には各自特色のある六大地形区域に分けることができる。南山地は山が多く峰が重なり，山が高く谷

が深く、生い茂った植物に覆われ、清流山が密集している。この一は渭水以南、潭、迭部以の山地を含む秦の西の部分で、面は4.8万k、山地と丘陵が著なことが特である。地は西高低で、水は清く、流が急でい峰や急な坂が多い。候は温和で、江南の景を成し、南方の“さ”と北方の“豪快さ”を兼ねえ、甘の集地として、また珍しいパンダのむ所でもある。中黄土高原は甘の部にあり、の甘省境界から西の鞘に到り、面は11.3万kにし、耕地は全省の70%を占める。黄河は青く茂る森林や名山や大平原を流れ、石油、石炭が富に埋されている。水源も富で、家峡、峡、八峡などの大型水力所がある。甘南高原地は“世界の屋根”とも言われるチベット高原の部の端にあり、地は高く、平均海は3000mを超え、典型的な高原区で、草原が々とし、水草がかで、牛はよく肥え、有名な黄河第一の湾曲部があり、甘の主要な牧畜基地である。河西回廊は祁山の北面にあり、北山以南で、は鞘から西の甘と新の境界までで、から西へ、南から北へと斜するい地である。海は1000~1500mで、さは1000km余り、幅は数km~100kmと言う、不均等であり、面は11.1kである。地は平坦で、オアシスにし、日照も十分で、水源も富と言う、典型的なゴビオアシス地区で、展の将来性もあり、甘の主要な商品食基地である。祁山地は、河西回廊の南にあり、さ1000kmあまりで、面は7万ほど、大部分が海3,500m以上である。万年雪と河は、河西回廊の天然の固体水池で、植物は垂直にはっきりと分布している。荒漠の草原があり、森林があり、雪があり、さまざまな景がある。有名な七一河は祁山中にある。河西回廊以

北の地は、西1000m、海1000～3600mで、北山山地或いは北山回廊とも呼ばれ、首山、合黎山、山から成っている。ここはタングリ砂漠、巴丹吉林砂漠に近く、砂がく、岩がむき出しで荒漠とし、耕作のできる所は全くない。〔候〕甘は内の西北部で、海洋性湿流はここまで届かず、大部分は降水量が少ない乾燥候で、温大性季候に属し、冬の寒く、春夏の境がはっきりせず、夏は温が高くて短く、秋は急速に温が下がる。年平均温は、4～14、各地の海はなり、温の差がかなりあるが、日照は十分である。全省各地の年平均降雨量は300～860で、南から西北に向かってだんだん少なくなり、鞘から西は降雨量が明らかに少し、南山区と祁山のの部分の降雨量は多くなる。季の影で、雨が集中するのは6～7月で、この期に年降水量の60～70%が降り、霜のない日は地域によってその差が著しい。南河谷地は一般に280日余りで、甘南高原が最も短く、140日しかない。〔行政区画〕甘には、州、白、天水、金昌、嘉峪、武威の6市と、定西、平、掖、酒泉の6地区、夏回族自治区、甘南チベット族自治州、の14地区がある。また、87の市、自治、市区があり、2000年末在、全省の人口は2561.5万人である。少数民族甘は昔から多民族が居住する省だが、族が88%と最も多く、少数民族は12%である。44の少数民族があり、そのうち1000人以上の民族は、回族、チベット族、裕固族、保安族、モンゴル族、サラ族、ハザク族、土族など10の民族で、そのうち族、裕固族、保安族は甘特有の少数民族である。少数民族のうち、回族は主に夏回族自治区と家川回族自治に集中して住み、そのほか州、平

、定西などにも散在している。チベット族は主に甘南チベット族自治州と河西回廊の祁山のの部分と中ほどに集中し、保安族、サラ族は主に夏回族自治区に居住し、裕固族、モンゴル族、ハザク族は主に河西回廊の祁山山中や西の部分に分布している。期にわたる史、社会の展において、各民族はそれぞれの民族情や俗を形成した。特に婚姻、葬、祭り、食、住居、服装、礼、及び文化活などの面では、特色ある格を形成している。祭りとしては、チベット族の大会や香浪祭り、ハザク族の羊、モンゴル族のナダム祭り、回族の祭り、クルバン祭り、そして花儿会などがある。回族の出は唐?宋代に溯ることができる。“シルクロード”の通後、イスラム教徒のアラビア人やイラン人が、シルクロードに沿って西北各地に移して住みついたが、彼らは“蕃客”と呼ばれた。元代になり、モンゴル人が西征した、多くのイスラム教徒のうち、アジアの各民族及びイラン人はモンゴル人に降伏した。彼らはモンゴルについて中国に移り、各地に住んだ。その後、彼ら自身が“回回”と自称し、モンゴル族、ウイグル族、及びその他の民族と期にわたって婚姻をび、次第に新民族共同体の回族を形成した。チベット族は、唐代に形成された。西633年、第32代チベット王ソンツェンガンポが、些(ラサ)に吐蕃王朝を建て、次第に力を伸ばし、甘にいた羌族各部、族各部は相次いで征服し、彼らの一部となった。吐蕃は政治、、事、法律制度を整し、言、文字、宗教を一し、牧畜を主とする俗に改め、周の密接にした民族とい史の中で融合されて生じたのが在のチベット族である。族は、甘特有の少数民族で、

夏のに住むので族と言う。夏内の 河の西，大夏河の，黄河以南，通河以北の地域に集中している。族の起源については，史文献にはない。目下，彼らの祖先は，ジンギスカンが西征した，河州一にに留まったモンゴルの末裔ではないか，と考えられている。のでは，回族が主体となり，族、モンゴル族が融合して生まれた民族とも言われる。裕固族は，甘特有の少数民族の一つで，唐代の鄂河流域にいた回である。9世中，自然害と争のため，その一部が甘沙州(敦煌)、甘州(掖)、州(武威)一に移したが，甘州に移した部族が最も多く，10世初め，政を打ち建て，河西の回部族を一した。11世半ばから16世までが裕固族形成の重要な期で，代の中央王朝や周の兄弟民族とに接触し，モンゴル部族、チベット族、そして族などと融合して安定した民族共同体を形成し，裕固族となった。保安族も甘特有の少数民族のひとつで，源は青海省同仁内，隆河岸の保安三庄に居住していた。清朝同治初年，当地のラマ教の隆の奴主の迫を受けたため，甘に移し，今の石山に居住した。在は大、甘河、梅坡に住んでいるが，上やはり保安三庄，保安人と呼ばれている。1952年3月25日，中人民共和国国院は正式に“保安族”と命名した。史文化甘と言う名は，かつての甘州(今の掖)，州(今の酒泉)の文字を取って名づけられた。秦朝の，西に郡がけられ，唐代には右道が置かれたが，省の大部分が山の西にあるので，西とか右とがで呼ばれ，略して甘或いはとも呼ばれる。甘省が立されてからは700余年の史がある。北宋初期，西夏が河西を治した，甘司(甘州，今の掖に留)をけたが，これが最初にれた甘の名前である。行

政区画の名称としては、元代に初めて正式に甘省が置された。甘は黄河中?上流域に位置する。古代は候が温暖?湿だったため、耕が比的早く行われ、古代文化が展し、中民族のかしい文化祥地の一つであった。く20万年前の旧石器代に、中民族の祖先はここで生き、繁していた。大地湾のは前史における、古代建、文字の起源と人の生活の研究に重要な料を提供している。夏民族が青器代に入ると、の周氏族は次第に力をつけ、を支配し、精美な青器を作り出したことで世に知られている。武王が周王朝を建てた。侯に封じた、周の孝王は秦の祖先を“属国”、“邑の秦”として、秦亭(今の家川回族自治南)に城をき町を作った。その後、秦が封じられたのは九州の一つ州(天水一)である。秦?代、地区は、国家の政治、、事、文化の中心で、の武帝は大な、事の力をもって匈奴を破り、河西に四郡を置き、の土とした。西王朝初期から、河西地区にして大模なを行い、移民政策を行い、城をき、境の防を化した。大量のを屯させ、西域への道路をいた。数十年のの後、と文化の促を促し、境の地に富な食とかな放牧地を出させた。代の境政策の成功と、の西域行によって、シルクロードが通し、これによって各国との通商が始まり、悠々としたラクダのの音と共に、シルクが西へばれ、天がへ来、中国と外国の政治、、文化、商交流がやかに展した。シルクロードの通により、内外の商人の往来が激しくなると、河西四郡は交易の中心地となり、商品の集地となった。末から隋の初めにかけて、中原は乱に明け暮れたが、河西地区は相次いで地方政が建されたとは言うものの、社会は体的に安定し、や文化は

依然として展していた。隋の帝が西へ巡行して掖に到り、西域各国の使にし、隋王朝の威を示した。大唐帝国の最盛期には、河西の武威、敦煌は文化の非常に展した国易都市となり、特に敦煌は民族の集まる大都市となり、州と同じように繁した。河地区も同に上下のなく繁し、史にも“天下の富豪と言えども右には及ばない”とされている。唐末、国政が衰えると吐蕃が侵入し、上のシルクロードは日しに衰弱した。特に、明、清朝には海上の交通が次第にし、国の政治、の中心がに移り、河西、地区は都かられていたため、立ちれてしまった。新中国が成立すると、甘は国家の重点建地区となり、50余年がした今日、石油化学工、非金属、力、械、冶金、建材料、石炭、、医、食品、子工などを主とした比的完された工体系が形成されている。道、航空、国道を主とした交通も四方八方に延びている。条件の改善、特に河西が食生基地となったため、全省の食料を自自足できるようになった。光交通 全省の交通は、道、国道、民航を主とし、交通は四方八方へ延びている。州道局は西北地区最大の交通企で、国企500余社のうちの第22位、距は4000km、甘、青海、夏の三省に跨り、国家の入の一部分をっている。国家の定めた西部の展、西交流の化、外放促と言う各略において、新道の化、宝中の建、干武の力化と言う重点目を相次いで完成させた。中国大を横断し、アジアとヨロッパ大をつなぐ新ユラシア大もすでに完成し、西北道路も日しに改善され、州とをぶ天、新、包、青、干武、宝中、青藏などの七大の西北代道交通が整された。省内には、在、州中川、嘉峪、敦煌、の4つの民行がある。甘

は西北内にあるため、道路送は合体系において非常に重要な位置を占めている。全省の全道路距数は3.5万kmにし、そのうち2以上の公道は2,670kmある。州を中心とする道路の主な公道は、西公路、甘新公路、定公路、郎公路などで、各方面に延びている。州道路の主要なタミナルは、全国の45主要タミナルに数えられ、更に建が急ピッチでめられている。全省の99%の市町村にまで道路が通し、83.4%の行政村にはバスが通っている。甘省内には、黄河、江、内河の三大河川の流域、9つの水利体系があり、河川の距は4000km余り、等航道は1,305km、流れるのは黄河、河、白江などで、州航、家峡旅会社など9つの水上企があり、各船舶は1,340、11,463席がある。1999年から州付近の黄河の38.4kmの航路を整し、平山口、南碧口、家峡炳寺、甘南阿万など11の波止をいた。水上交通の展は、甘光事の展に大きく献し、光をより便利にする交通手段である。光事甘は、独特の地区で、多くの光源にまれた省である。古代シルクロード全盛期の文物古が甚だ多く、人文の景も富多彩で、それぞれ特色がある。省内には国家景や名所旧が4カ所、10,000点以上の文化がある。そのうち、全国重点文化保位は43カ所、省文化保位は425カ所である。文化は40万点、国家一文化は1700点、国宝は3点ある。国家自然保区は4カ所、省自然保区は28カ所、省以上の森林公は46カ所、うち、国家は9カ所もある。内外にその名をせている敦煌莫高窟は、今まで1600年の史があり、彩色塑像が生き生きとし、壁画の多彩さは世界の“芸の宝”と称され、天水麦山はれた泥塑像のある教芸の景地である。嘉峪城楼の造は、精

巧で壮で，“天下の雄”と称されており、晋壁画墓、魏晋墓画像は地下の画廊であり、武威雷台墓から出土した奔は、代の世界的に珍しいもので、中国旅行のシンボルマクとなっている。西夏碑は国家の文化として、西夏王朝史の研究には欠かせない。夏河のラ布林寺は、全国チベット教グル派の六大寺院で、建が雄大壮で光りき、掖の大寺の涅槃は、世界で最も大きい涅槃とされている。甘にはオアシスがあるばかりでなく、雪山や河があり、黄土高原があり、草原もある。砂漠の奇砂山や月牙泉は、自然の神秘的な作で、祁山の“七一河”は、アジアでは町から一番近い河でもある。平の山は“天下の道教の第一の名山”であり、武都の万象洞は美しく、永登の吐は国家森林公で、理想的な避暑地である。武威地区の砂生植物と砂漠公は巴丹吉林砂漠の南の、タングリ砂漠の端に位置する砂漠防止化を研究する代表的なところである。天水の光景国は温泉が多く、温泉に浸かってゆっくり休むこともでき、ますます光客を引き付けている。甘省の光事は省都州が中心で、すでに3本の光コスがある。西コス：州から西へ行き、武威、掖、酒泉、嘉峪、敦煌をぶ全1148kmの行程で、沿には、中国光のシンボルである奔が出土した雷台墓、と西夏が照してされている珍本“辞典”の西夏碑、世界最大の掖大と、室内最大の涅槃である山丹大寺、裕固族の情と山丹牧、蹄寺石窟群の光区、酒泉の西利地酒泉公、天下の雄嘉峪及び壁城、世界の芸の宝莫高窟、砂漠の奇砂山と月牙泉、林窟などのシルクロードの、そしてオアシスと河の雪峰。更に西へめば、トルファン、ウルムチなどへと通じている。のコス：州からへ

は、天水、平をてへ到る、祖先をね、古き文化や古を学し、黄土情をしむと言う旅行コスである。“方の塑芸列”天水麦山石窟、伏羲、秦安大地湾、“天下の道教の第一の名山”平山、西王母が降した地王母、南石窟寺、の北石窟寺、洞民居と民工芸美、及び耕文化などがられる。南のコス：南のコスは、州から夏へ、そこから夏河、合作へ行き、チベット族、回族の民族情と宗教、芸、草原を光するものである。“小メッカ”と称される夏のイスラム情やイスラム教大寺院である南清真寺、芸、夏河のラ布林寺、唐宝塔、桑科草原、岔石林、海自然保区及び黄河第一の湾曲部の自然景ができる。さらにへ行くと、南にし、万象洞、成西、峰山、文の天池がある。南へ行けば、四川の黄、九寨景区に到る。三本の的な光コスが完されると共に、甘では的な旅行コスを推しめている。例えばシルクロド?ラリ、シルクロド?オートバイレス、シルクロド、シルクロド自光、嘉峪グライダー、球光、祁山河探ツア、?徒での城光ツア、黄河漂流光ツア、シルクロド石窟修学旅行、ゴビ探ツア、地参ツア、狩りの旅、シルクロド全域旅行、シルクロドで走破の旅、回族?チベット族民俗探、シルクロド用豪家列の旅など、的な旅行もある。"#F8F8F8" 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com